HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	引用情報に基づく雑誌・論文の評価方法
Author(s)	北海道大学北キャンパス図書室
Description	右記の翌年（2019年）のガイダンス資料もご参照ください。 http://hdl.handle.net/2115/74021
Relation	北キャンパス図書室 オンデマンドガイダンス. 2018年4月27日（金）, 2018年5月17日（木）. 北海道大学北キャンパス図書室, 札幌市.
Issue Date	2018-04
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/70514
Rights(URL)	https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/
Type	lecture
File Information	201804_4J.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

引用情報に基づく雑誌・論文の評価方法

北海道大学 北キャンパス図書室
2018年4月

引用情報に基づく雑誌・論文の評価方法

引用情報に基づく雑誌・論文の評価と
Web of Science (WoS)関連データベース

JCRで雑誌のImpact Factor (IF)を調べる

ESIで論文の分野内での位置付けを知る

WoSとJCRとESIを用いて、具体的な論文が
“TopX%論文”か否かを（暫定的に）調べる

引用情報に基づく雑誌・論文の評価と Web of Science (WoS)関連データベース

Web of Science (WoS)

- 世界最大級の引用文献データベース（索引ファイル）のプラットフォーム。
- ここに含まれる索引ファイルのうち
  “SCI-E”（自然科学のジャーナル掲載文献を収録）の
  ドキュメントタイプ“Article”と“Review”の引用情報が
  文部科学省 科学技術・学術政策研究所（NISTEP）の
  “Top10%補正論文数”や“Q値”の元データとなっている。

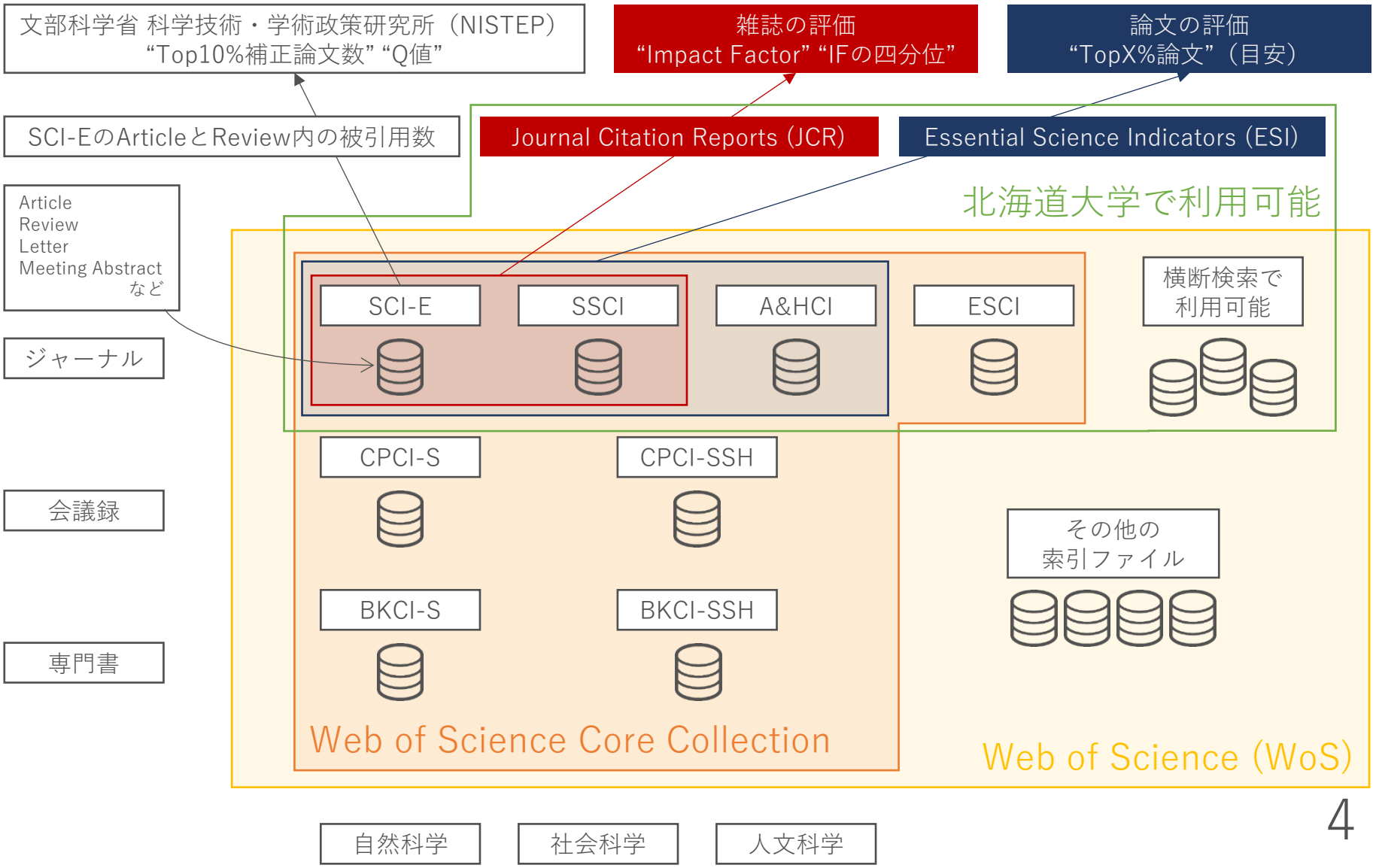
Journal Citation Reports (JCR)

- 雑誌の評価指標のひとつ“Impact Factor (IF)”
  （ある雑誌に掲載された論文の平均的な被引用数）を調べられる。
- 約230に分けた分野内で、IFの多寡の四分位（Quartile）も調べられる。

Essential Science Indicators (ESI)

- 研究分野を広く22に分け、同一出版年・同一分野において
  被引用数順で“Top10%”に入るためのしきい値を調べられる。
  * 他に1%、20%、50%などのしきい値も調べられる。
- ただし、WoS上の被引用数は平日毎日更新される（増える）が、
  ESIのしきい値の更新は2か月に一度で、タイムラグが出てしまう。
  そのため、両者の数値の比較は“目安”としてとらえられたい。

引用情報に基づく雑誌・論文の評価と Web of Science (WoS)関連データベース



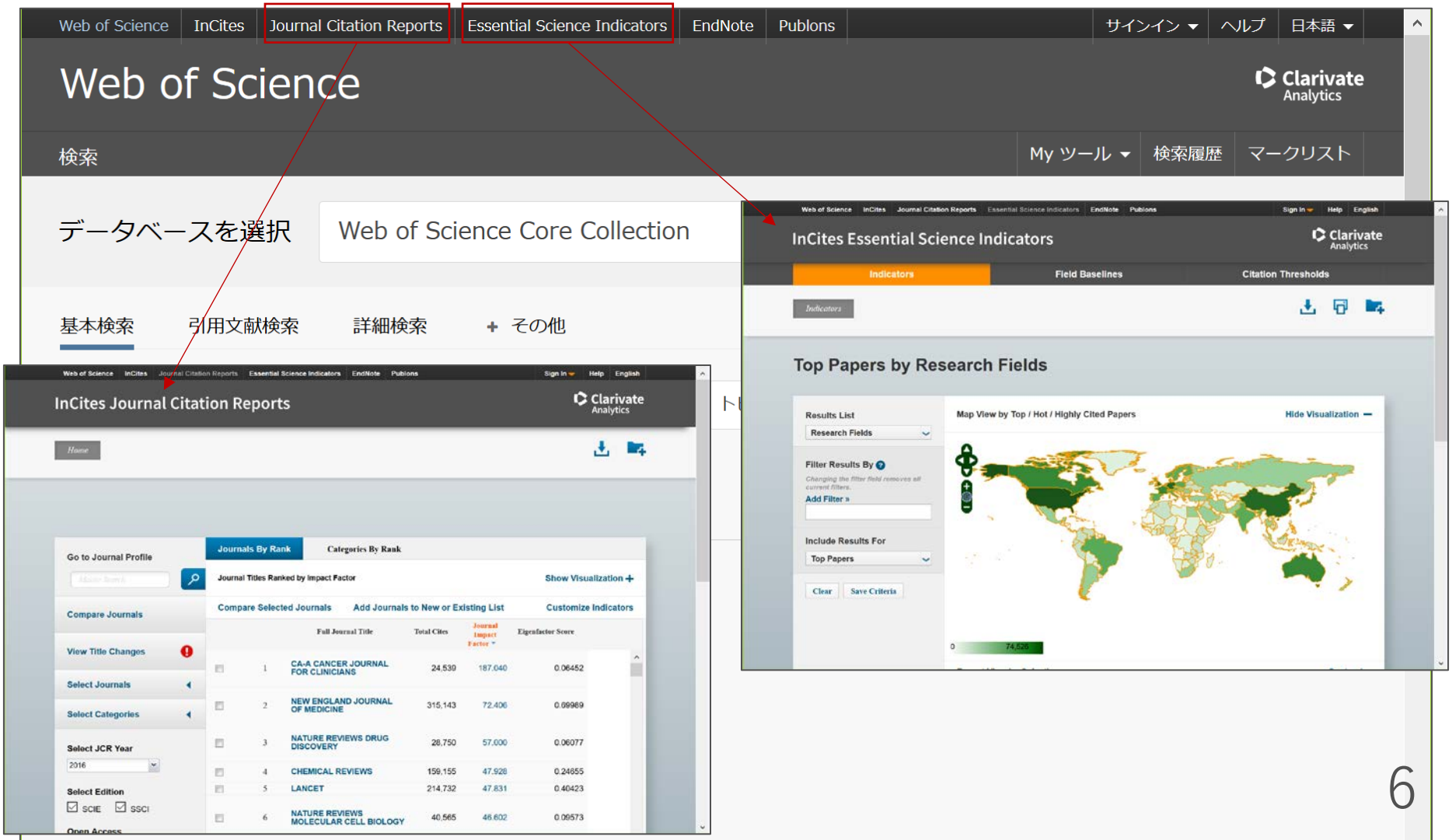
引用情報に基づく雑誌・論文の評価と Web of Science (WoS)関連データベース

https://www.lib.hokudai.ac.jp/databases/



引用情報に基づく雑誌・論文の評価と Web of Science (WoS)関連データベース

WoSからJCR / ESIへのアクセス



JCRで雑誌のImpact Factor (IF)を調べる

Impact Factor (IF)とは？

- ジャーナルの索引ファイル“SCI-E”（自然科学）もしくは“SSCI”（社会科学）に収録されている雑誌に付与される、引用情報に基づく雑誌の評価指標。
  * “A&HCI”（人文科学）は対象外。
  後述の算出方法のとおり刊行間もない雑誌には付与されない。

- 毎年6月頃に最新版が公開（“JCRの20XX年版をリリース”などと表現）される。

- 算出方法（例：2017年6月公開の最新版）
  - ある雑誌が2014年に掲載した論文（ArticleとReview）数　：A
  - ある雑誌が2015年に掲載した論文（ArticleとReview）数　：B
  - AとBが2016年に受けた引用数　：C
  C/(A+B)＝その雑誌の2017年公開版のImpact Factor

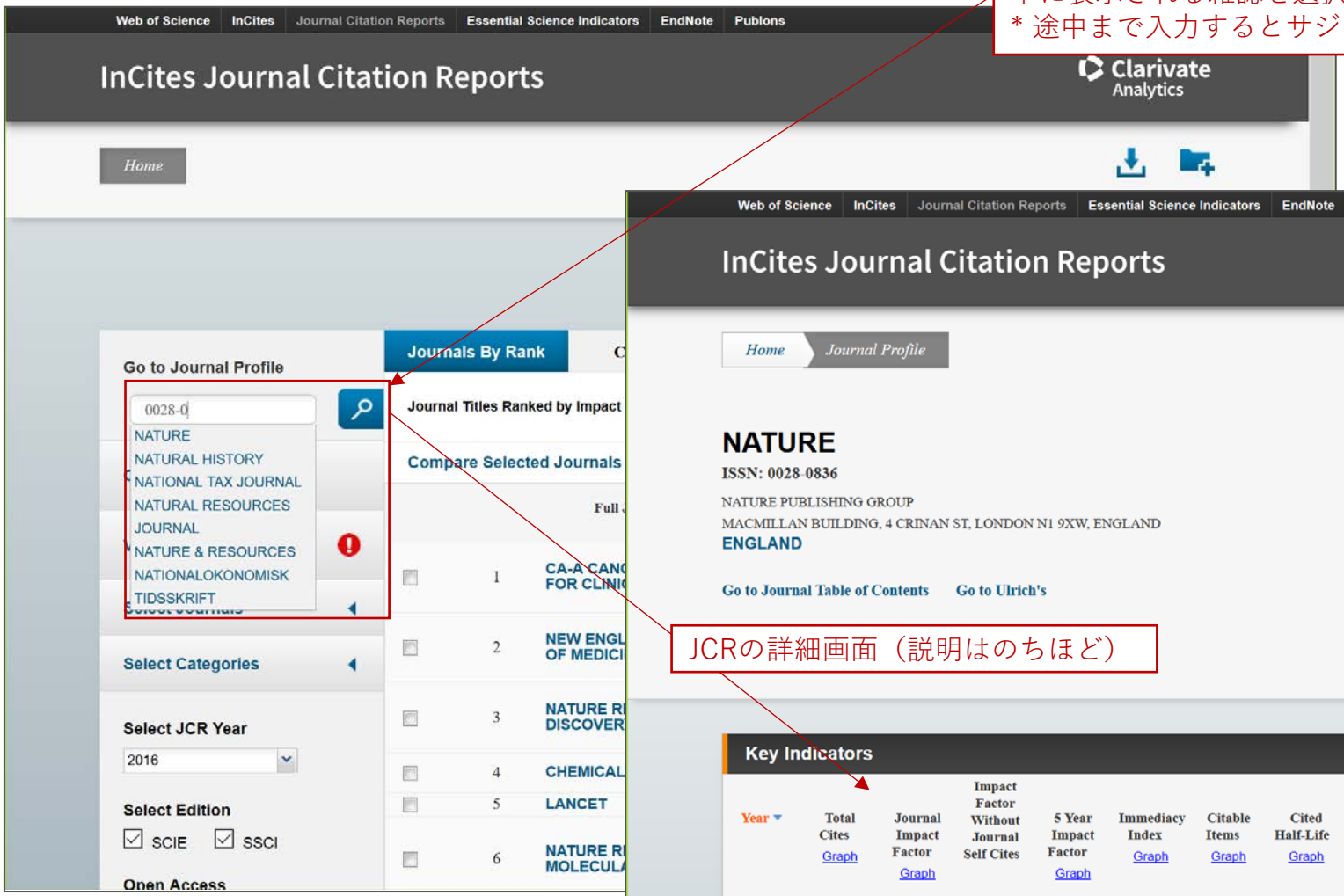
- 分野間で被引用数に差があるため、同一分野内での比較のために、IFの多寡について四分位（Quartile）によるランク付けも行われている。

- 最新版と直近5年分の論文を対象としたIF（5年IF）および最新の四分位はWoSでも調べられるが、さらに詳しい情報をJCRで調べられる。

JCRで雑誌のImpact Factor (IF)を調べる

調べたい雑誌がわかっている場合は直接JCRへ

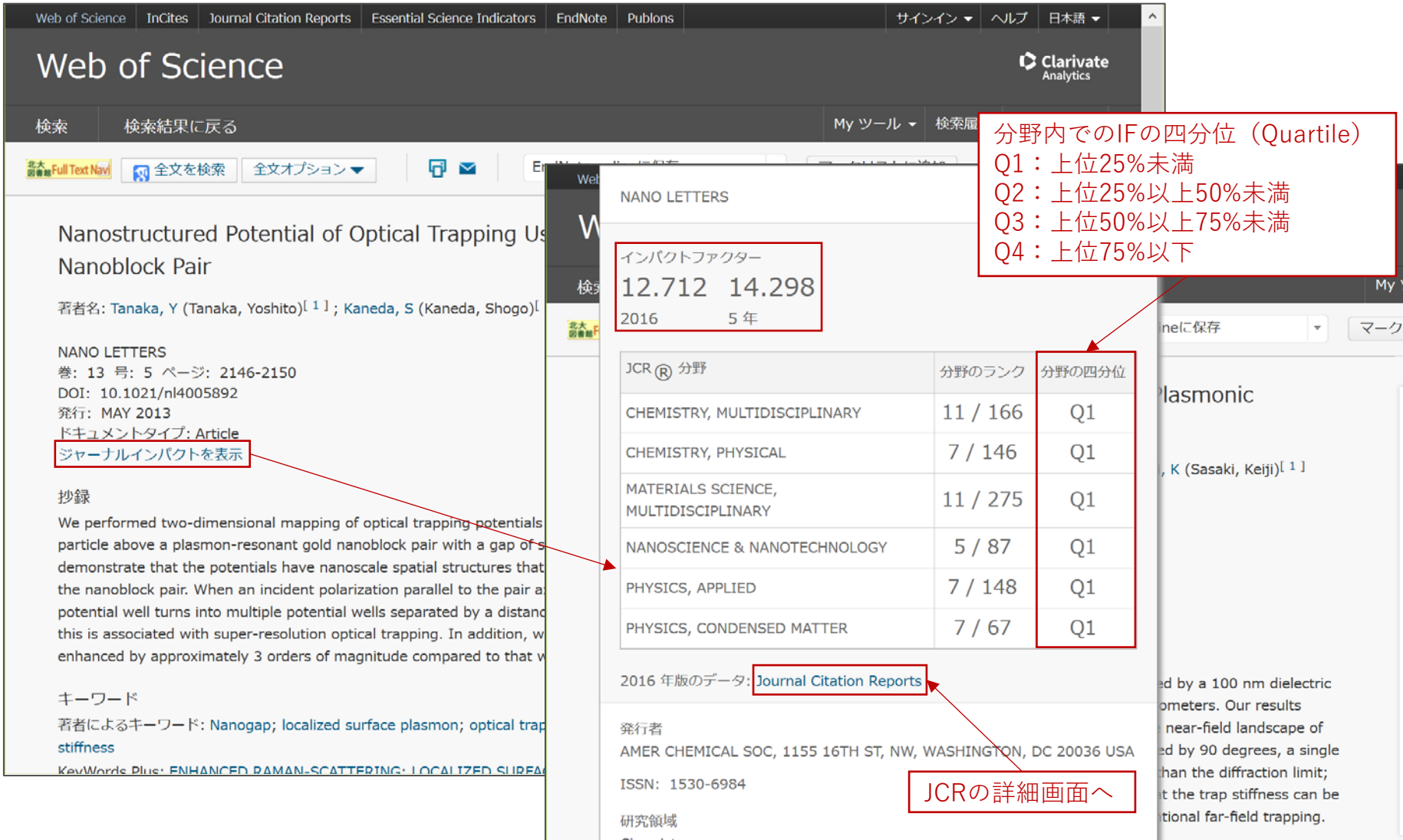
雑誌名かISSN（ハイフン付き）を入力後
下に表示される雑誌を選択し、検索
* 途中まで入力するとサジェストしてくれる



JCRの詳細画面（説明はのちほど）

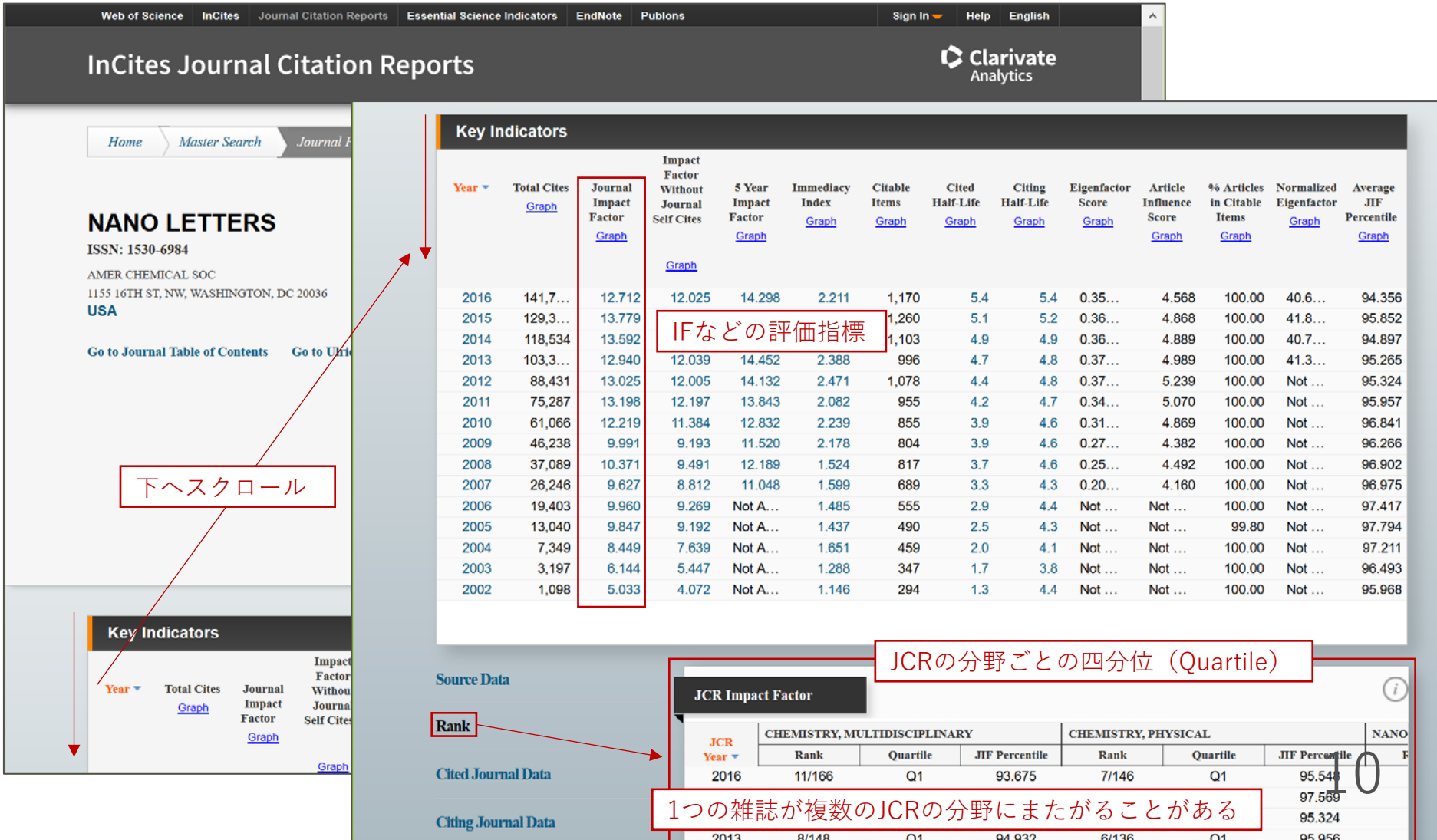
JCRで雑誌のImpact Factor (IF)を調べる

具体的な論文（WoSの検索結果）から調べる



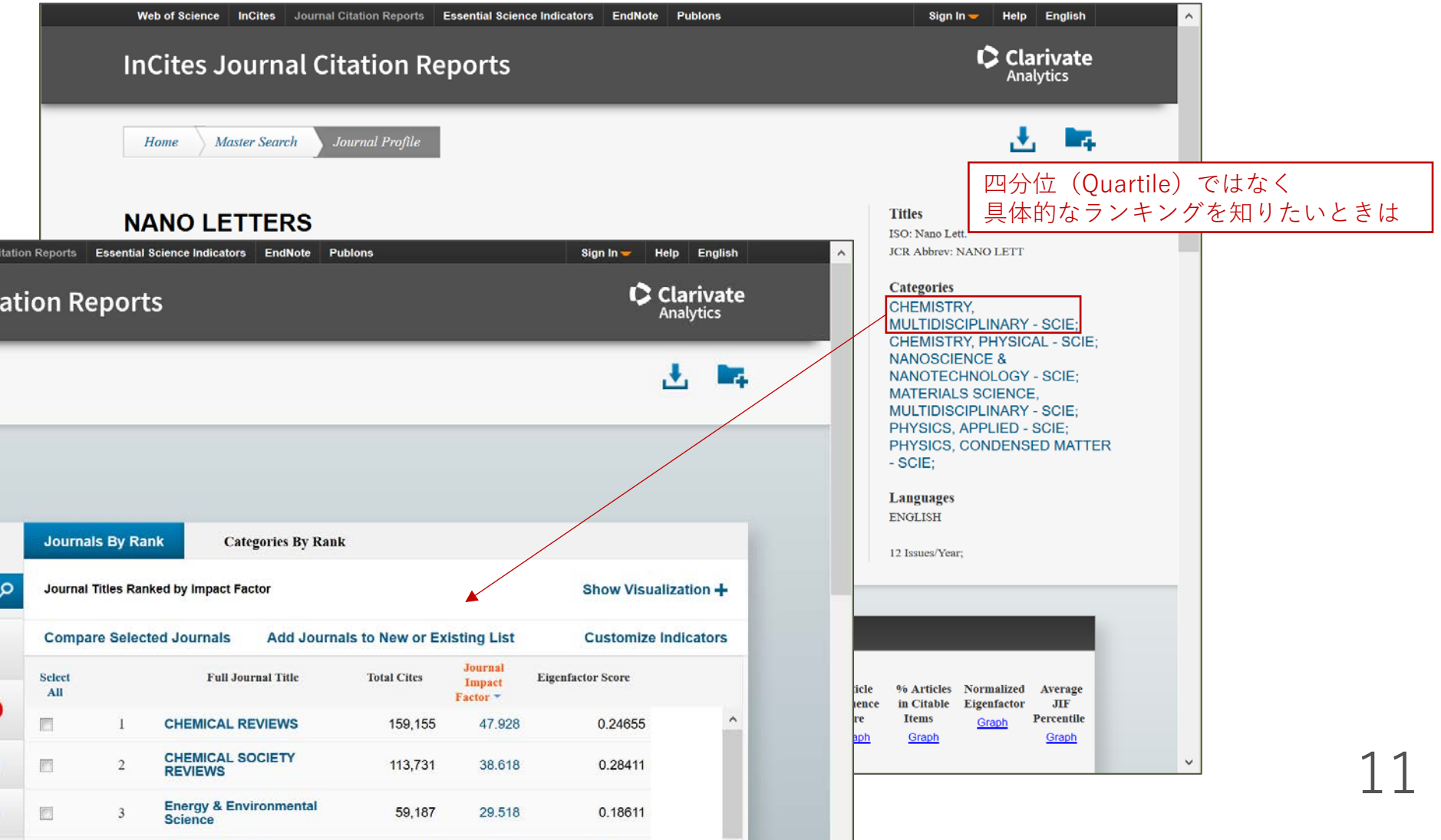
JCRで雑誌のImpact Factor (IF)を調べる

JCRの詳細画面



JCRで雑誌のImpact Factor (IF)を調べる

JCRの分野内での比較（より被引用の期待値の高い雑誌を探す？）



ESIで論文の分野内での位置付けを知る

出版年と分野が等しい論文同士を被引用数の多さ順に並べたときに
上位0.01%、0.10%、1.00%、10.00%、20.00%、50.00%に入るための
被引用数のしきい値をESIで調べられる。
* 北海道大学はWoS Core Collection（の一部）とESIを契約しているため
  数か月前の“Top1%論文”であれば、WoS内で“高被引用文献”として表示される。

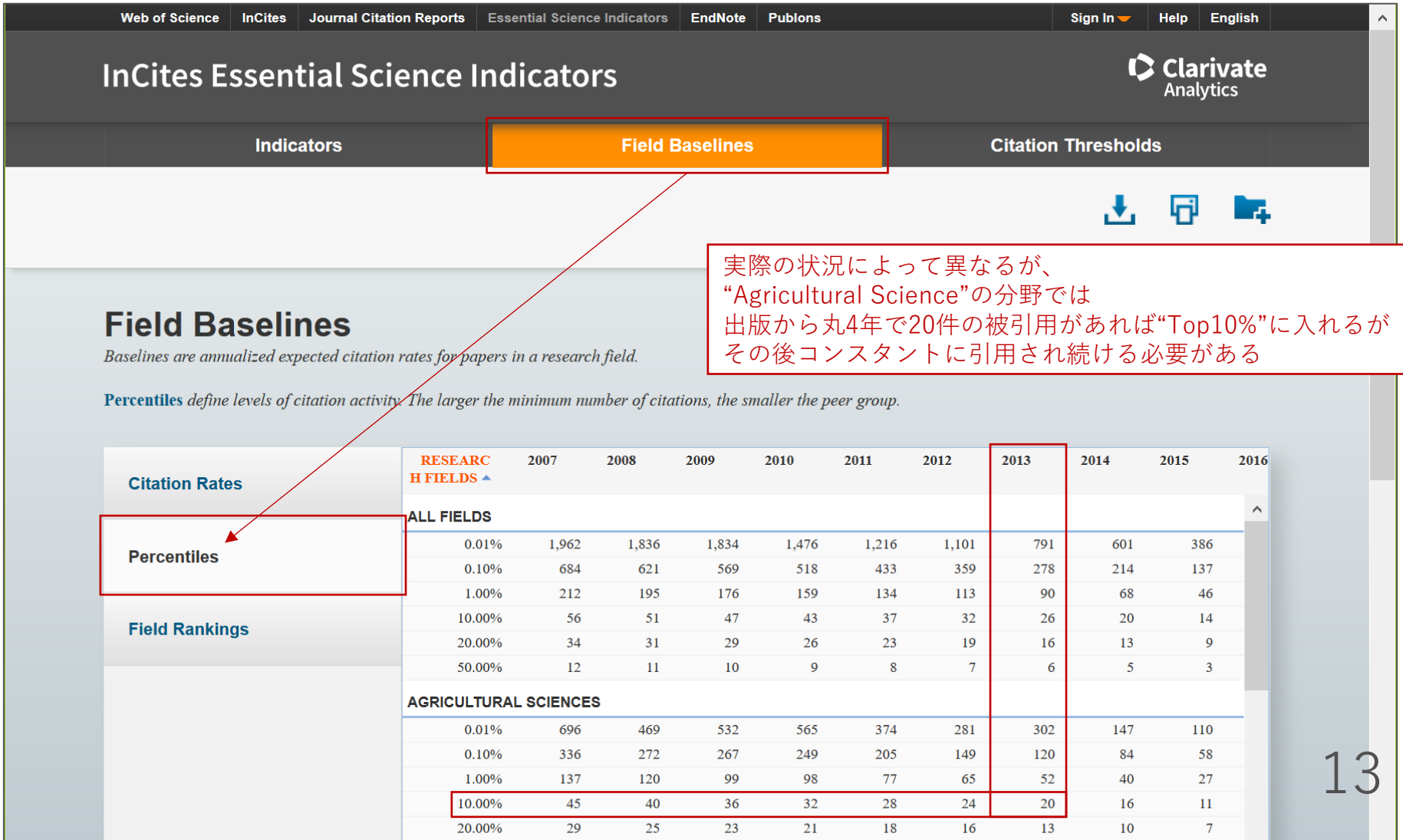
ESIの対象となるもの
- 過去11年以内に出版（ESIは11年分しかデータを保持しない）
- SCI-EもしくはSSCIに収録されている、ArticleもしくはReview

WoSとJCRとESIを用いた（暫定的な）“TopX%論文”の調査方法
- 上記の条件を満たす論文の、ESIの分野（JCR）と被引用数（WoS）を調べる
  * “被引用数”はSCI-E、SSCI、A&HCIからの引用をカウント
- 次にその被引用数とESIが示す被引用数のしきい値を比較する

調査するうえでの注意点（更新頻度の違い）
- WoS　：平日毎日
- ESI　：2か月に一度（例：2017年12月末のしきい値を2018年3月中旬に公開）
- 日々増える被引用数と3-4か月前のしきい値との比較となるため
  あくまで“目安”としてとらえられたい

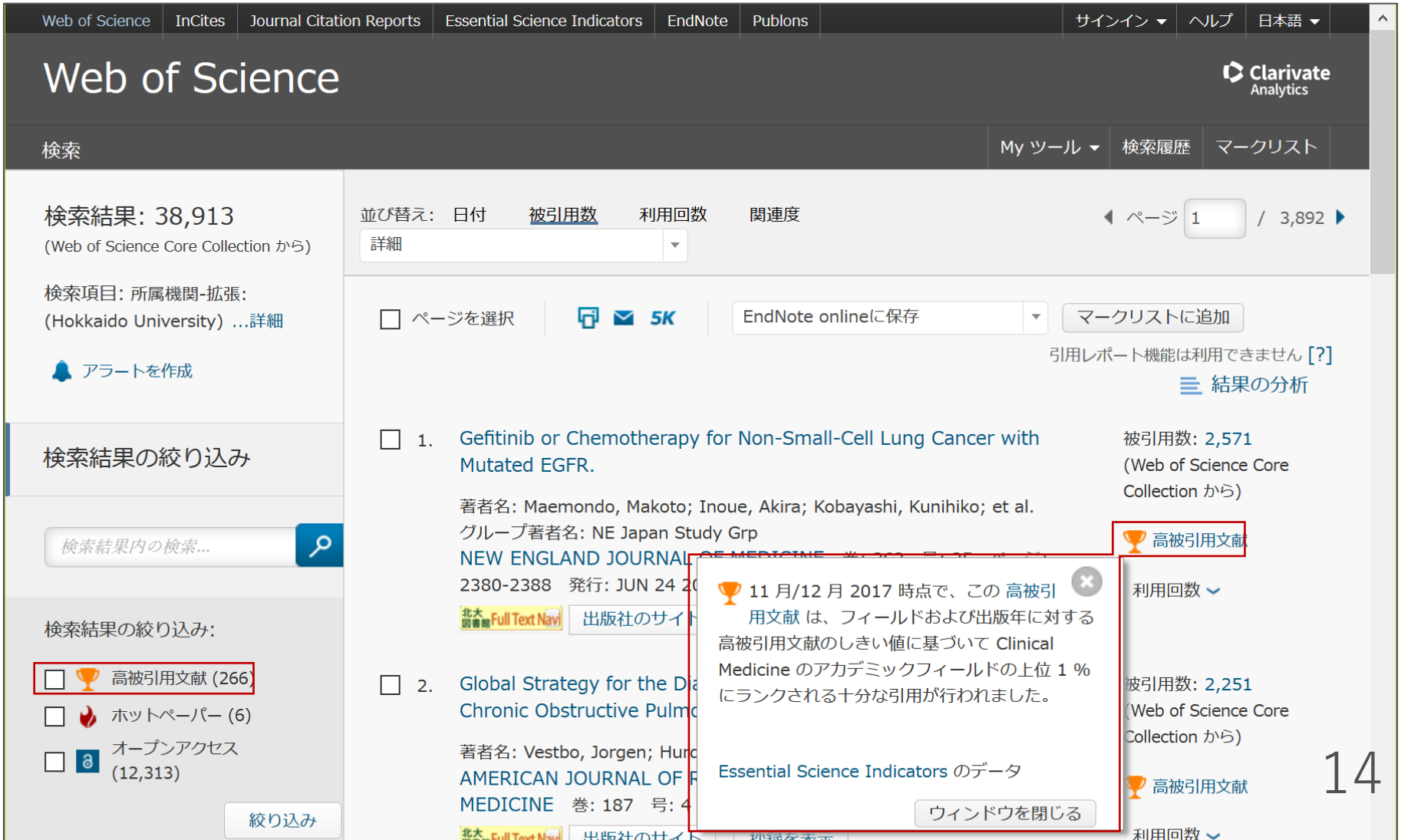
ESIで論文の分野内での位置付けを知る

ESIでざっくりと分野の傾向を調べる



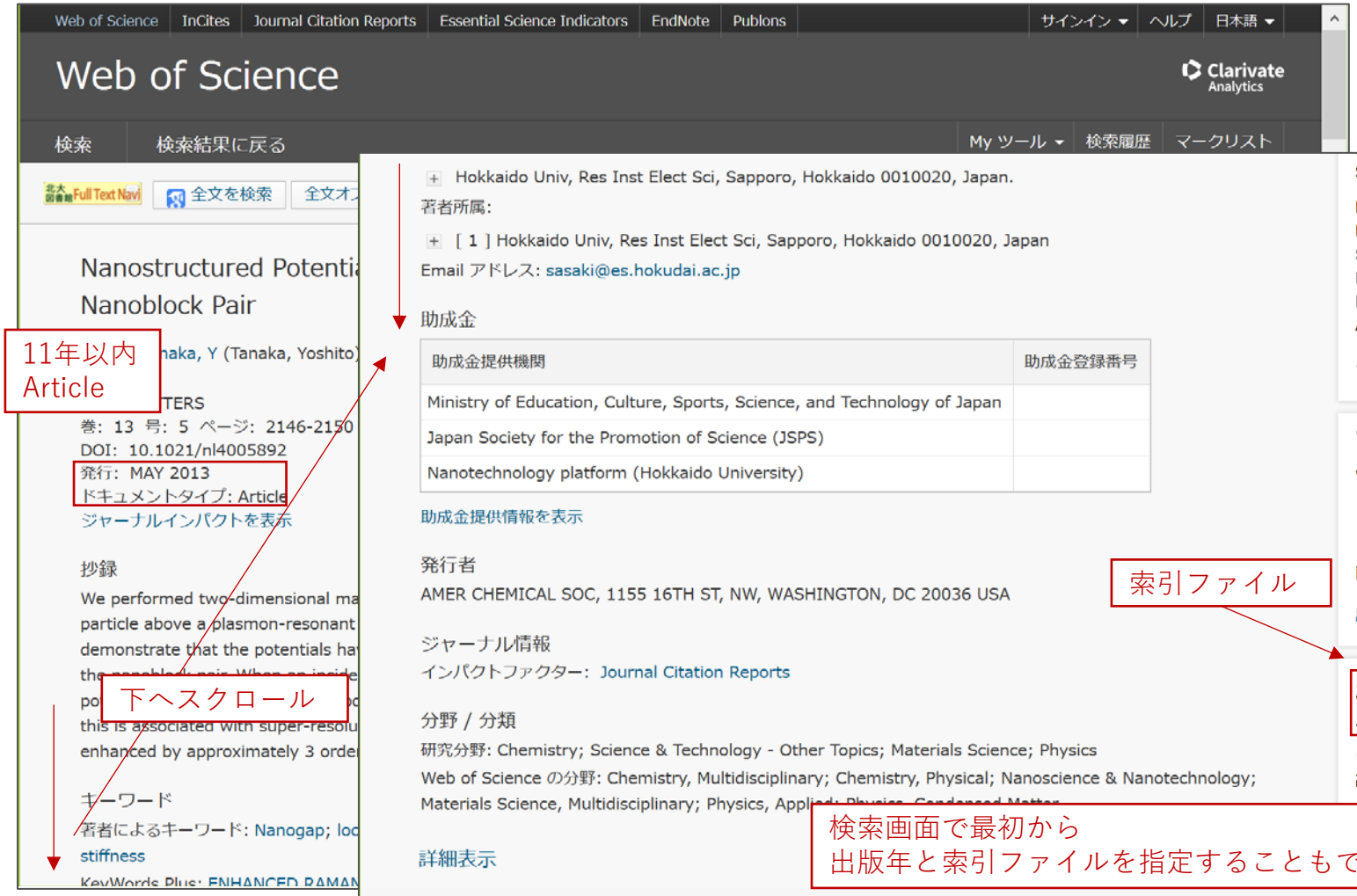
ESIで論文の分野内での位置付けを知る

WoSで“Top1%論文”を調べる（“高被引用文献”＝数か月前時点での“Top1%論文”）



WoSとJCRとESIを用いて、具体的な論文が“TopX%論文”か否かを（暫定的に）調べる

1. 条件を確認する（11年以内・SCI-E or SSCIのArticle or Review）



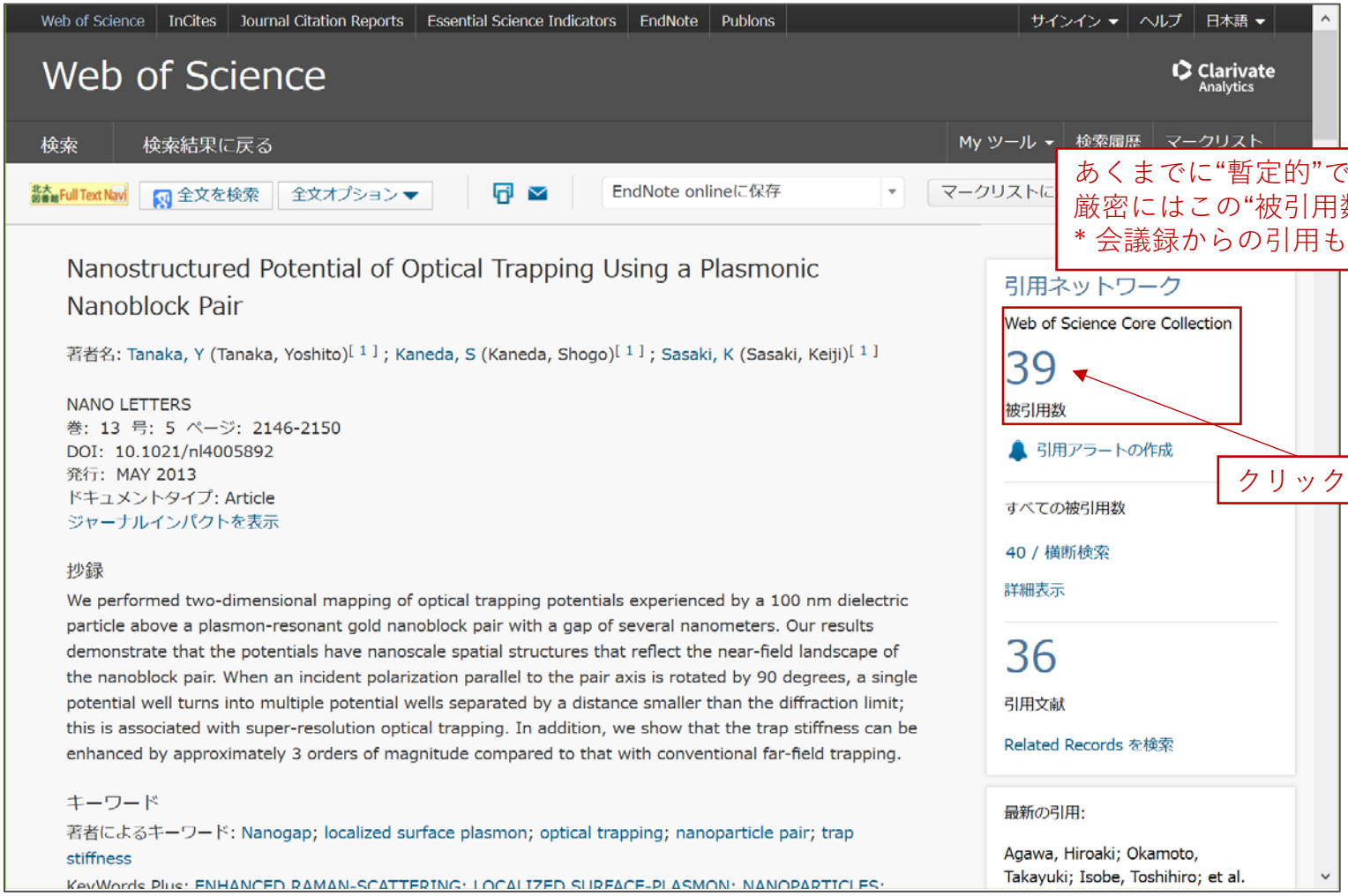
WoSとJCRとESIを用いて、具体的な論文が“TopX%論文”か否かを（暫定的に）調べる

2. 論文のESIの分野を確認する



WoSとJCRとESIを用いて、具体的な論文が“TopX%論文”か否かを（暫定的に）調べる

3. 被引用数を確認する（厳密にはSCI-E、SSCI、A&HCIからの引用数）



あくまでに“暫定的”で“目安の”調査だが
厳密にはこの“被引用数”ではない
＊会議録からの引用も含んでしまう

クリック

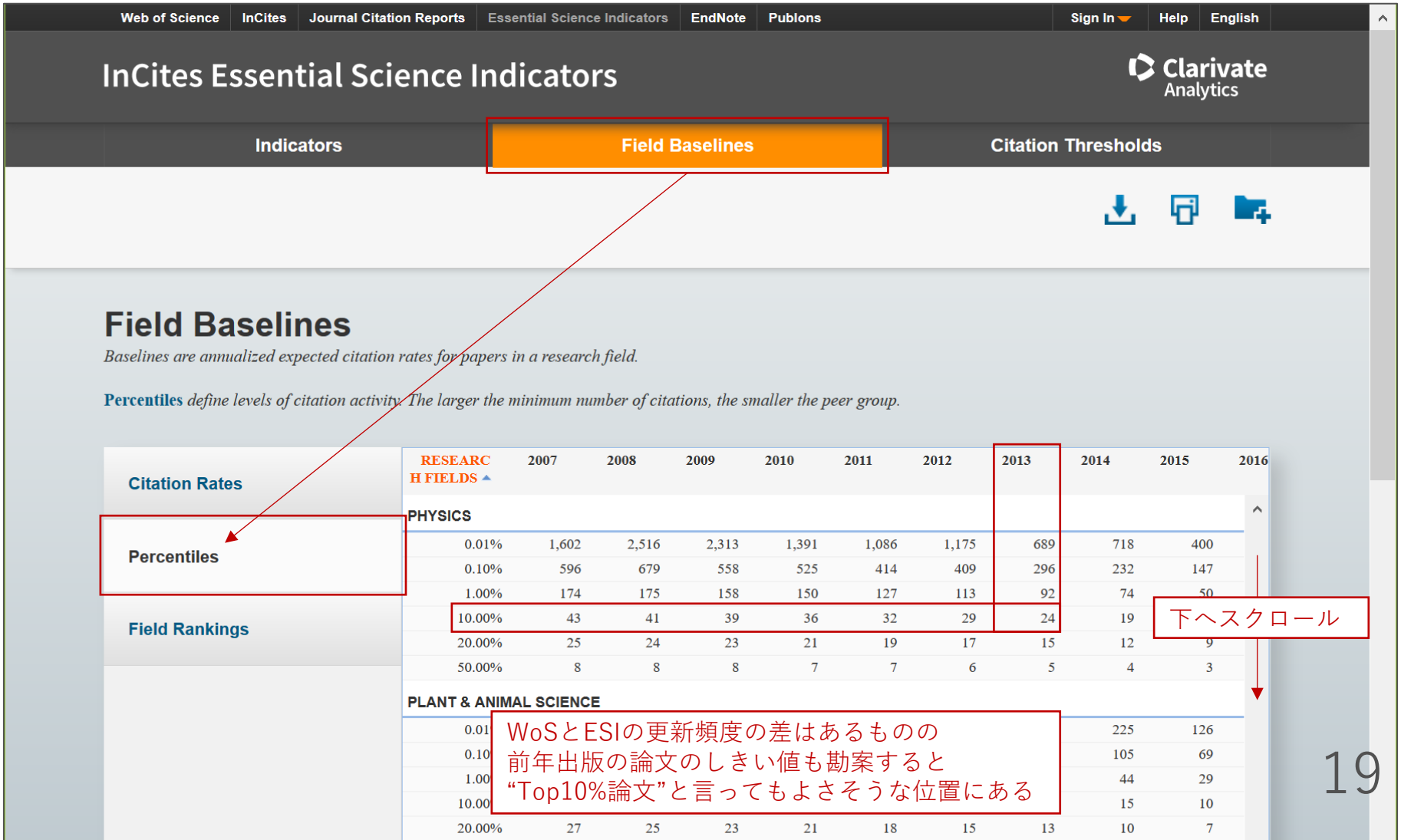
WoSとJCRとESIを用いて、具体的な論文が“TopX%論文”か否かを（暫定的に）調べる

3. 被引用数を確認する（厳密にはSCI-E、SSCI、A&HCIからの引用数）



WoSとJCRとESIを用いて、具体的な論文が“TopX%論文”か否かを（暫定的に）調べる

4. ESIのしきい値と比較する



TRY
LATER
AND
ASK
ME
ANYTIME:

kitacam@lib.hokudai.ac.jp